

令和5年度

江北町一般会計補正予算（第3号）

江北町下水道事業特別会計補正予算（第1号）

事 業 説 明 書

目 次

●一般会計

総務政策課

総務管理企画費(コミュニティ助成事業補助金) 1

交通安全対策事業
(江北町自転車用ヘルメット購入費補助金) 2

健康福祉課

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業 3

地域振興課

地域活性化補助金 4

江北町中山間地域情報発信事業 5

物価高騰対策事業(江北町元気クーポン券) 6

産地生産基盤パワーアップ事業 7

基盤整備課・こども教育課

アフターコロナ緊急安全対策事業 8

こども教育課

小学校トイレ改修事業 10

社会教育総務費
(人生100年時代づくり地域創生ソフト事業費補助金) 11

●下水道事業特別会計

基盤整備課

東分中継ポンプ場機械・電気設備復旧工事 12

■ 事業説明 [一般会計]

[総務政策課 企画情報係]

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	5. 企画費	事項別	7
事業名		総務管理企画費(コミュニティ助成事業補助金)				区分	継続
補正後 予算額	5,600	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	5,600	
補正額	5,600		町債		一般財源		

■ 事業概要・補正を必要とする理由

本事業は、住民が行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図ることを目的とするものである。令和5年度事業申請分について、一般財団法人自治総合センターによる助成の決定(3/31付け)を受けたため、事業実施に必要な予算を補正する。

■ 事業費の内訳

18.負担金補助及び交付金 5,600 千円

事業区分	実施団体	事業内容	助成決定額
一般コミュニティ助成事業	江口・正徳	会議用テーブル、椅子、椅子用台車の購入	1,700千円
	上区	会議用テーブル、椅子、テント、食器棚、カウンター、カラオケ等の購入	1,700千円
	東分	会議用テーブル、椅子、椅子用台車、保管庫、エアコン等の購入	2,200千円
計			5,600千円

■ 特定財源

コミュニティ助成事業助成金(その他) 5,600 千円

<参考>

○これまでの実績(過去5年分)

年度	一般コミュニティ助成事業	地域防災組織育成助成事業
H30	西分	
R01	平山	
R02	大西、門前、岳	
R03	新宿	土元
R04	下惣、宿	浪花

※各地区の主な事業内容は、集会所内の備品、防災備品、太鼓・笛、遊具等の購入

○コミュニティ助成事業とは・・・

一般財団法人自治総合センターの宝くじ受託事業収入による社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品の購入や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域福祉の向上に寄与するものです。

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	7. 交通安全対策費	事項別	9
事業名	交通安全対策事業 (江北町自転車用ヘルメット購入費補助金)					区分	新規
補正後 予算額	800	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	800	
補正額	800		町債		一般財源		

○ 事業概要・補正を必要とする理由

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、ヘルメットの装着率を向上させ自転車事故による被害を軽減させることを目的として、自転車用ヘルメットの購入費用の補助を行う。

○ 事業内容

江北町在住の方を対象として、新規にヘルメットを購入した場合に2,000円を上限として補助する。

ヘルメットの購入金額が2,000円を超えない場合は、購入実費分を補助する。

○ 対象ヘルメット

令和5年4月1日以降に対象者が使用するために新規に購入したヘルメットで、安全基準の認証(SGマークなど)を受けているもの。

ただし、中学校指定のヘルメットは除く。

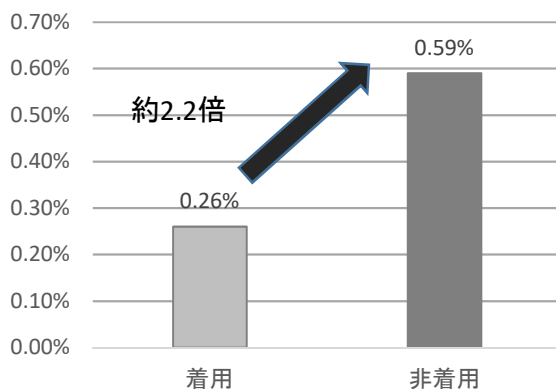
○ 補正予算額

18.負担金補助及び交付金 $2,000円 \times 400個 = 800千円$

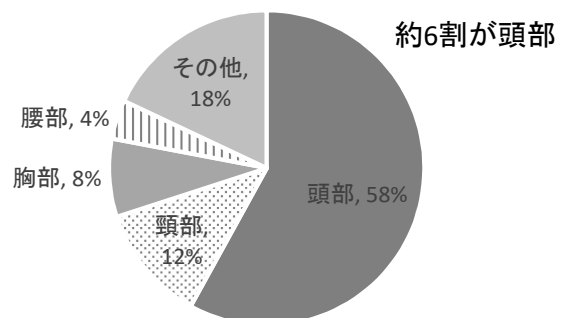
○ 特定財源

ふるさと応援基金繰入金(その他) $800千円$

ヘルメット着用状況別の致死率
【H29～R3年全国】



ヘルメット非着用の
自転車乗用中死者の致命傷の部位
【H29～R3年全国】



出典:警察庁データ(2017～2021より)

【事業説明】 [一般会計]

[健康福祉課 福祉係]

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	10. 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	事項別	9
事業名	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業					区分	新規
補正後 予算額	23,940	補正額 財源 内訳	国	23,940	(単位:千円)		
補正前 予算額	-		県		その他		
差引増減	23,940		町債		一般財源		

・事業概要・補正を必要とする理由

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を支給する。

【支給対象】

令和5年度の市町村民税均等割が非課税の世帯及び家計急変世帯

	非課税世帯	家計急変世帯
対象世帯 (見込)	740世帯	10世帯
申請方式	プッシュ ※定額給付金の口座情報等を活用し 対象者に案内状を送付するもの	申請
給付額	3万円	
周知方法	令和5年6月下旬 通知文を送付	広報誌等で周知
支給日	令和5年7月下旬支給	申請受付後、随時支給 申請期限: 令和5年11月10日まで
予算	22,200千円(国庫10/10)	300千円(国庫10/10)

・特定財源

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)

23,940千円

■ 事業説明 ■ [一般会計]

[地域振興課 振興係]

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	5. 企画費	事項別	7
事業名	地域活性化補助金					区分	継続
補正後 予算額	4,500	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	3,000		県		その他	1,500	
補正額	1,500		町債		一般財源		

○事業概要

新型コロナウイルス感染拡大以降、過去3年の地域活性化補助金の実施状況は、行動制限等により実施を見送った事業もあり、見込より少なく推移してきた。

本年度は、5月8日より新型コロナウイルスの位置づけが2類から5類に移行され、行動制限等も無くなり町民の社会経済活動も活発になりつつあり、当初予算で想定していた以上の事業活用が見込まれる事から、地域活性化補助金の追加募集を実施し、コロナ以前の社会経済活動を取り戻し、地域を活性化する足掛かりとしたい。

○事前申込の採択状況 (申込:3/3~4/5、11件)

補助対象事業	件数	主な事業内容
地域の特色や立地などを活かした独創的、個性的な事業	2件	浮立の編曲、駅名標保存作業と駅年表の作成・展示
地域活性化のためのイベントや交流活動	9件	地区イベント、婚活イベント、中山間地域の活性化イベント、クリスマスイルミネーション等

○過去3年の地域活性化補助金の実績

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度追加
予 算 額	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	1,500千円
実 績 額	1,732千円	1,586千円	1,202千円	-	-
採 択 件 数	7件	7件	5件	11件	-

←新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた期間→

○追加募集

- 周知 7月区長会・ホームページ等で追加募集について周知 ※締切:8月区長会まで
- その他 1申請につき、上限300千円

○特定財源

ふるさと応援基金繰入金(その他) 1,500 千円

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	5. 企画費	事項別	9
事業名	江北町中山間地域情報発信事業					区分	新規
補正後 予算額	375	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	375	
補正額	375		町債		一般財源		

【事業概要】

「さが山の学校」が制作する自主啓発映画「土のひと 風のひと」に協賛し、本町の中山間地域の隠れた魅力を掘り起こし、上映されることで町内外へ効果的に町をPRする。

「土のひと 風のひと」は、江北町の岳地区・門前地区を舞台に撮影が予定されており、中山間地域になじんで受け継いでいく人(土の人)と、地域に新しい視点をもたらしていく人(風のひと)が一体となり、地域運営組織設置の必要性を伝えることを目的とした映画となる。

(公開:令和6年5月)

○町が本事業に協賛するメリット

メリット1
映画製作を通じ地域ブランドを確立
期待される効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地元農産物販売促進(果樹・みかん) ■ 地元環境美化意識向上

メリット2
メディアへの露出増
期待される効果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 江北町の認知度向上 ■ 江北町への来訪者の増加 ■ ふるさと納税への波及

○予算額

江北町中山間地域情報発信事業協賛金負担金

375 千円

○「さが山の学校」自主啓発映画の取組実績

①てっぺん物語	平成29年	中山間地域の耕作放棄地問題
②てっぺん物語	平成30年	中山間地域と都市との交流
③てっぺん物語	令和元年	中山間地域の集落機能強化
④てっぺん物語	令和4年	ドキュメント:中山間地域耕作放棄地からの挑戦
⑤てっぺん物語	令和6年	中山間地域関係人口創出と地域運営組織設置推進 (主なロケ地=江北町)

○撮影スケジュール

時期	ロケ地/内容	備考
R5. 4月	神崎市久保山分校/桜	制作発表会(4/16)
R5. 5月	神崎市久保山分校・佐賀市名尾分校・江北町江北駅	
R5. 6月	江北町岳地区・門前地区/田園風景・棚田・中山間会議	
R5. 7月	江北町岳地区・門前地区/直売所・みかん畑・さが山農園	
R5. 9月	江北町岳地区/みかん畑・さが山農園	
R5. 10月	江北町岳地区ほか/商店街・景観アート	
R5. 12月	取り残し撮影・クランクアップ	

○特定財源

ふるさと応援基金繰入金(その他)

375 千円

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	10. 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	事項別	9
事業名	物価高騰対策事業(江北町元気クーポン券)					区分	継続
補正後 予算額	34,000	補正額 財源内訳	国	34,000	(単位:千円)		
補正前 予算額	-		県		その他		
補正額	34,000		町債		一般財源		

○元気クーポン券で町民の豊かで安心な生活を応援

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い家計への負担増が続いている中、生活者を支援するため、町民一人当たり3,000円の元気クーポン券を配布し、豊かで安心な暮らしを応援する。

■クーポン券概要

発行総額	29,100千円 (町民一人当たり3千円)	支給対象者	令和5年5月31日時点で江北町に住民登録を行っている方
発行冊数	9,700冊 (500円券×6枚)	支給方法	対象者世帯に郵送
事業目的	生活者支援		
使用期間	令和5年7月21日～令和5年9月末	換金期間	令和5年7月21日～令和5年10月末

■取扱店舗

・事業趣旨が生活者支援であることから、取扱店舗に町内大型店舗を含む。
(前回登録店舗数143店舗)

■元気クーポン券実施状況

実施回	使用期間	事業目的	対象者数	使用率
1回目	令和3年3月～令和3年4月	小規模事業者支援	9,709人	96.7%
2回目	令和3年12月～令和4年1月	小規模事業者支援	9,661人	97.3%
3回目	令和4年7月～令和4年10月	生活者支援	9,585人	97.3%
4回目	令和4年12月～令和5年1月	生活者支援	9,611人	98.2%
5回目	令和5年3月～令和5年4月	生活者支援	9,609人	97.2% 【R5.5.22現在】

■イメージ図



■特定財源

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)

34,000 千円

■ 事業説明 ■ [一般会計]

[地域振興課 農政係]

款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	4. 園芸振興費	事項別	19
事業名	産地生産基盤パワーアップ事業					区分	継続
補正後 予算額	12,897	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	7,500		県		その他		
補正額	5,397		町債		一般財源		5,397

○事業概要

産地生産基盤パワーアップ事業は、地域の営農戦略を定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るために必要な施設の導入等に対し総合的に支援するもの。

○補助金交付状況

参加事業者	交付年度	交付状況	今回交付額	備考
A(トマトハウス)	令和2年度	100%		
B(キュウリハウス)	令和3年度	95%	2,524千円	
C(キュウリハウス)	令和3年度	95%	2,873千円	
D(キュウリハウス)	令和4年度	100%		
E(キュウリハウス)	令和5年度	100%		(予定)
計			5,397千円	

○今後の対応

これまでの事業のうち、年度末の制度改正により満額交付を受けられなかった参加事業者に対し不足分の交付を行う。

アフターコロナ緊急安全対策事業

○事業概要

令和5年(1月～4月)における県内及び町内の交通事故発生状況は、右表の通りである。

【緊急対策】

第1回江北町交通安全対策協議会(令和5年5月10日開催)での、町内のコンビニや商業施設における駐車場内での物損事故の増を受け、公共施設の駐車場内でも同様の事故が発生する恐れがあるため、駐車場の区画線整備を早急に行い、駐車場内での接触事故等による事故発生を防ぐ。

また、新型コロナウイルス5類移行を受け、今後、道路交通量が回復することを踏まえ、主要町道の区画線整備を行い、夜間や雨天時の視認性を確保し、道路交通の安全性向上と円滑化を図る。

このように、交通事故の発生状況やアフターコロナに対応するため、今回、緊急対策として区画線引き直しに要する費用を計上する。

【令和5年1月～4月】

○佐賀県内の交通事故発生状況

区分	R5.4月末	前年	前年同期比
人身事故	1,049件	971件	+78件
物損事故	6,751件	5,920件	+831件

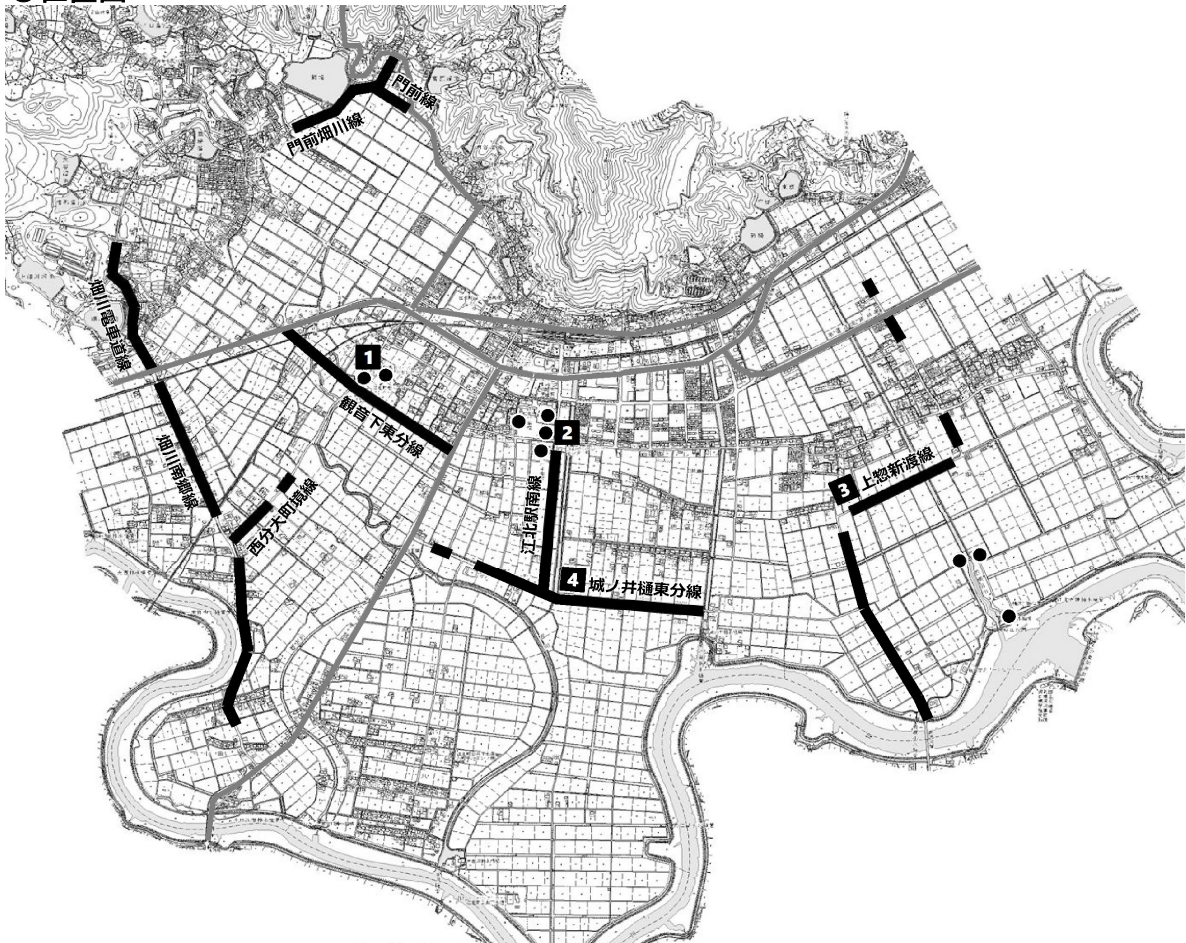
○江北町内の交通事故発生状況

区分	R5.4月末	前年	前年同期比
人身事故	5件	13件	-8件
物損事故	68件	46件	+22件

○対象施設

実施箇所			事業費 (千円)	各係 (千円)
施設名/路線名	区分	区画/路線延長		
【生涯学習係】				
B&G海洋センター体育館南	駐車場	36区画	178	計 367
全天候スポーツ広場	駐車場	42区画	189	
【学校教育係】				
小学校(西側)	駐車場	46区画	269	計 467
中学校	駐車場	65区画	198	
【子育て支援係】				
幼児教育センター	駐車場	47区画	234	計 386
うるる	駐車場	24区画	152	
【管理係】				
鳴江河畔公園	駐車場	90区画	398	計 398
【土木係】				
上惣～新渡線	町道	2,170m	4,664	計 18,447
城ノ井樋～東分線	町道	1,350m	2,519	
江北駅南線	町道	750m	1,430	
畑川～南郷線	町道	1,860m	4,070	
西分～大町境線	町道	370m	748	
畑川～電車道線	町道	640m	1,243	
観音下～東分線	町道	1,040m	1,958	
門前～畑川線	町道	730m	1,397	
門前線	町道	230m	418	
合計		350区画/9,140m	20,065	

○位置図



1 B&G海洋センター体育館南



2 うるる



3 上惣～新渡線



4 城ノ井樋～東分線

款	10. 教育費	項	2. 小学校費	目	1. 学校管理費	事項別	25
事業名	小学校トイレ改修事業					区分	新規
補正後 予算額	14,252	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	14,252	
補正額	14,252		町債		一般財源		

事業概要・補正を必要とする理由

小学校のトイレについては以前から臭気等の問題があり、みんなのトイレの設置や尿石除去等の対策を実施してもなお臭気や老朽化の対策が必要な状況であった。

現在、新しい学校の設置について検討を進めるなかで、現校舎で学校生活を送ることになる子どもたちが、今後5年程度快適に過ごせるよう、今回トイレについて必要な対策を行いたい。

小学校トイレ改修概要

(単位:千円)

対策区分	工事内容	数量	予算額
臭気	光触媒	7	755
洋式化	便器便座(和⇒洋)	10	13,497
	便座交換	20	
補修	ブース取替	5	
	ブース補修	20	
合計			14,252

【施工予定箇所の考え方、施工場所等】

■ **臭気対策** 特に臭気が強く感じられる7箇所に対して光触媒の塗布を行う

- ・教室棟(北) 3階 4年生(男女)、2階 3年生(女子)、2階 2年生(男女)
- ・管理棟(南) 3階 6年生(女子)、1階 保健室横(女子)

■ **洋式化** 利用頻度が高い教室棟と管理棟の全10箇所を改修する

- ・教室棟(北) 3階 5年生、4年生、2階 3年生、2年生 ※男女各1箇所
- ・管理棟(南) 3階 6年生女子 2箇所

※洋式化数等 現在:19箇所(洋式化率33.9%)→改修後:29箇所(51.8%)

■ **便座及びブース** 総体的に劣化が進行していることから、全体を改修する

特定財源

ふるさと応援基金繰入金(その他)

14,252 千円

款	10.教育費	項	5.社会教育費	目	1.社会教育総務費	事項別	29
事業名	社会教育総務費 (人生100年時代づくり地域創生ソフト事業費補助金)					区分	新規
補正後 予算額	2,535	補正 額財 源内 訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	2,535	
補正額	2,535		町債		一般財源		

○ネイブル落成20周年の記念として「ネイブル地域創生まつり」を実施

町の生涯学習の拠点として多くの地域の方々に親しまれてきた「ネイブル」で、地域を活性化させるようなイベントを実施し、地域創生の一助を担うイベント。

(期待できる効果)

- ・多世代、多国籍における交流機会の拡充(町内在住外国人による民族舞踊の披露など)
- ・地域の賑わいの創出による魅力度の向上(イベントの開催により利便性の高い町をPR)
- ・地域住民の活躍の場の提供(スポーツ・文化クラブ、サークル等による発表)
- ・地域住民の生涯学習機会の拡充(スポーツ吹矢体験、書道教室、着付教室など)
- ・地域住民の社会的活動への参画機会の確保(町内の各種団体で実行委員会を構成)
- ・地域資源の活用(メイン会場に地域物産コーナーを設置)

イベント開催予定日 : 令和5年9月24日(日)

イベント開催場所 : ネイブル

事業主体 : ネイブル20周年記念イベント実行委員会

○イベント財源

- ・人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業費補助金として、2,535千円を実行委員会へ補助



款	2. 下水道事業費	項	1. 公共下水道費	目	2. 下水道管理費	事項別	7
事業名	東分中継ポンプ場機械・電気設備復旧工事					区分	新規
補正後 予算額	32,483	補正額 財源内訳	国			(単位:千円)	
補正前 予算額	-		県		その他	32,483	
補正額	32,483		町債		一般財源		

○ 事業概要・補正を必要とする理由

令和5年1月14日に、東分中継ポンプ場において無停電電源装置を起因とする事故が発生した。これにより、主要設備に電気が供給されなくなったことで、機械・電気設備が水没する事態となり、故障した一部設備の修繕工事が必要となることから今回補正を行うもの。

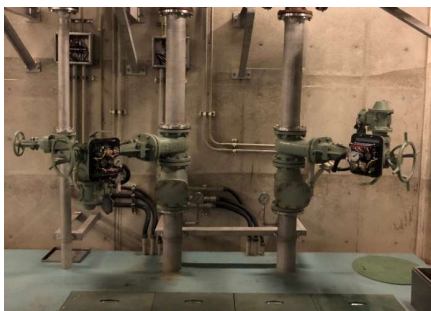
○ 事業内容及び補正予算額

・汚水ポンプ吐出弁(電動機)更新工事	14.工事請負費	11,066 千円
・し渣破砕機用制御盤更新工事	14.工事請負費	11,957 千円
・電気設備(ケーブル)修繕工事	14.工事請負費	9,460 千円
計		32,483 千円

○ 工期及び今後のスケジュール(予定)

時期等	内容
令和5年6月～	工事着工予定
～令和5年10月	汚水ポンプ関連及びケーブル工事完了予定
～令和6年 3月	し渣破砕機制御盤工事完了予定

【復旧工事箇所画像】



(汚水ポンプ・吐出弁)



(し渣破砕機用制御盤)